

# 運用報告書 (全体版)

第7期<決算日2024年1月22日>

## ビッグデータ活用 日本中小型株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	2017年1月31日から2027年1月22日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所に上場する中小型株式（上場予定を含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	<p>ポートフォリオの構築にあたっては、ビッグデータ<sup>(*)</sup>解析の活用により投資テーマを選定し、ボトムアップリサーチにより投資魅力度の高い銘柄の選択を行います。</p> <p>ニュースフロー等のビッグデータから抽出したキーワードをもとに、今後株式市場で拡大余地が大きいと考えられる投資テーマをトップダウンにより選定します。</p> <p>選定した投資テーマをもとに、社内アナリストやファンドマネジャー独自のボトムアップリサーチを加味し、割安で成長期待の大きいと考えられる銘柄を中心に、ファンドマネジャーが投資魅力度の高いと考える銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>(*) ビッグデータとは一般的には、従来のシステムでは処理することが困難な膨大・複雑なデータ群を指します。</p> <p>なお、当ファンドでは、ビッグデータのうち、新聞やインターネット上の企業関連のニュースといった文字データを主に活用し、投資テーマ群の形成を行います。</p> <p>なお、中小型株式以外のわが国の株式にも投資する場合があります。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。</p> <p>運用にあたっては、みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社より、ビッグデータ解析を活用した投資テーマや当該関連銘柄に関する助言を受けます。</p>
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	決算日（原則として1月22日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

愛称：B・D・F

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ビッグデータ活用 日本中小型株式ファンド」は、2024年1月22日に第7期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入率 比	株式先物率 比	純資産額
	(分配落)	税金 分配	み み 騰落 率			
3期 (2020年1月22日)	円 11,874	円 0	% 12.9	% 96.8	% -	百万円 7,561
4期 (2021年1月22日)	13,311	0	12.1	98.6	-	4,391
5期 (2022年1月24日)	12,653	0	△4.9	95.3	2.2	2,640
6期 (2023年1月23日)	14,317	0	13.2	95.5	3.3	2,356
7期 (2024年1月22日)	15,315	0	7.0	95.5	3.7	2,066

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

## ■当期中の基準価額の推移

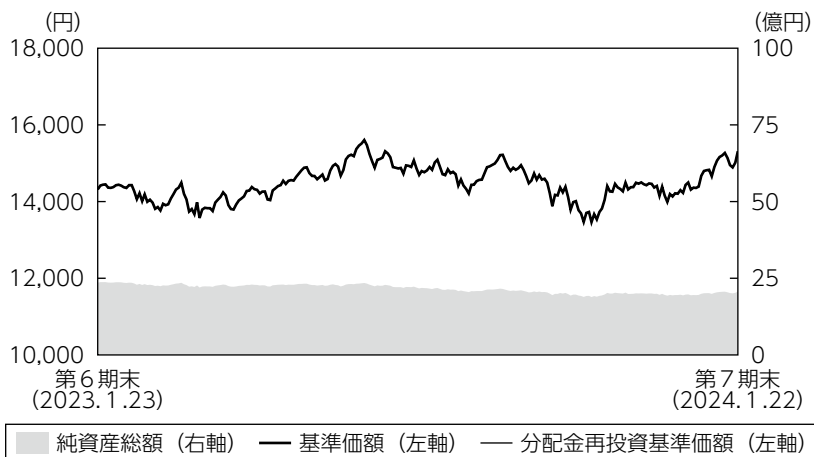
年月日	基準価額		株式組入率 比	株式先物率 比
		騰落率		
(期首) 2023年1月23日	円 14,317	% -	% 95.5	% 3.3
1月末	14,378	0.4	93.0	3.3
2月末	13,943	△2.6	93.3	3.5
3月末	14,120	△1.4	93.5	3.5
4月末	14,290	△0.2	95.3	3.6
5月末	14,550	1.6	94.3	3.8
6月末	15,146	5.8	95.5	3.0
7月末	15,019	4.9	95.4	3.2
8月末	14,958	4.5	92.8	3.3
9月末	14,597	2.0	92.9	3.4
10月末	13,729	△4.1	93.6	3.5
11月末	14,461	1.0	95.1	3.6
12月末	14,816	3.5	94.8	3.5
(期末) 2024年1月22日	15,315	7.0	95.5	3.7

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2023年1月24日から2024年1月22日まで）

### 基準価額等の推移



第7期首：14,317円  
第7期末：15,315円  
(既払分配金0円)  
騰落率：7.0%  
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

国内株式市場は上昇・下落を繰り返しながらも、期を通して見ると大幅な上昇となりました。そのような市場環境下、ビッグデータを活用した投資の切り口をヒントにポートフォリオに組み入れた東京エレクトロン、信越ポリマー、アバールデータなど半導体向け事業を持つ企業の株価上昇などを背景に、基準価額は上昇しました。

### 投資環境

世界的に物価が上昇する状況下、日本を除く主要国の金融引き締め政策による景気減速懸念などを背景に、国内株式市場の上昇幅が一時的に縮小する動きもありましたが、為替の円安により企業業績が一段と切り上がったこと、海外投資家の積極的な日本株買い、訪日外国人増加などコロナ禍からの経済再開が進んだことなどを背景に国内株式市場は大幅に上昇しました。

## ポートフォリオについて

ビッグデータ解析により今後株式市場で注目を集める可能性の高い投資キーワードを抽出した後、それらをもとに投資テーマを策定し、関連銘柄の組入れを行いました。新型コロナウイルス収束を見据え、ライブ市場の復活が期待される「エンターテインメント」という投資テーマでは、アーティストのプロデュースを手掛ける「エイベックス」、「高齢者関連ビジネス」という投資テーマでは、ホスピス事業などを手掛ける「シーユーシー」などを組入れています。

### 【運用状況】

#### ○組入上位10投資テーマ

##### 期首（前期末）

No.	投資テーマ	組入比率
1	消費回復	14.9%
2	エンターテインメント	10.7
3	高齢者関連ビジネス	10.4
4	ガバナンス	8.5
5	最先端医療・バイオテック	8.5
6	フィンテック（金融テクノロジー）	7.3
7	有機EL・液晶・半導体	6.1
8	働き方改革	5.5
9	DX・情報セキュリティ	5.4
10	環境規制	4.5

##### 期末

No.	投資テーマ	組入比率
1	消費回復	12.7%
2	高齢者関連ビジネス	11.5
3	フィンテック	10.2
4	ガバナンス	9.4
5	エンターテインメント	9.1
6	有機EL・液晶・半導体	8.8
7	DX・情報セキュリティ	6.1
8	働き方改革	5.1
9	SDGs	4.3
10	環境規制	4.3



（注）組入比率は組入株式時価総額に対する割合です。

## 分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年1月24日 ～2024年1月22日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	5,314円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

引き続きビッグデータ解析により抽出されたキーワードをもとに投資テーマを策定し、投資テーマに関連する銘柄の組入れを進めます。個別銘柄の選定の際には、収益性、資産価値、配当の観点から割高と判断される銘柄の組入れを極力抑えつつ、投資テーマに関連の深い銘柄を選定します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第7期		項目の概要
	(2023年1月24日 ～2024年1月22日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	245円	1.689%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は14,487円です。
(投信会社)	(119)	(0.823)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(119)	(0.823)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 6)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.023	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 3)	(0.022)	
(先物・オプション)	( 0)	(0.000)	
(c) その他費用	0	0.002	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	248	1.713	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

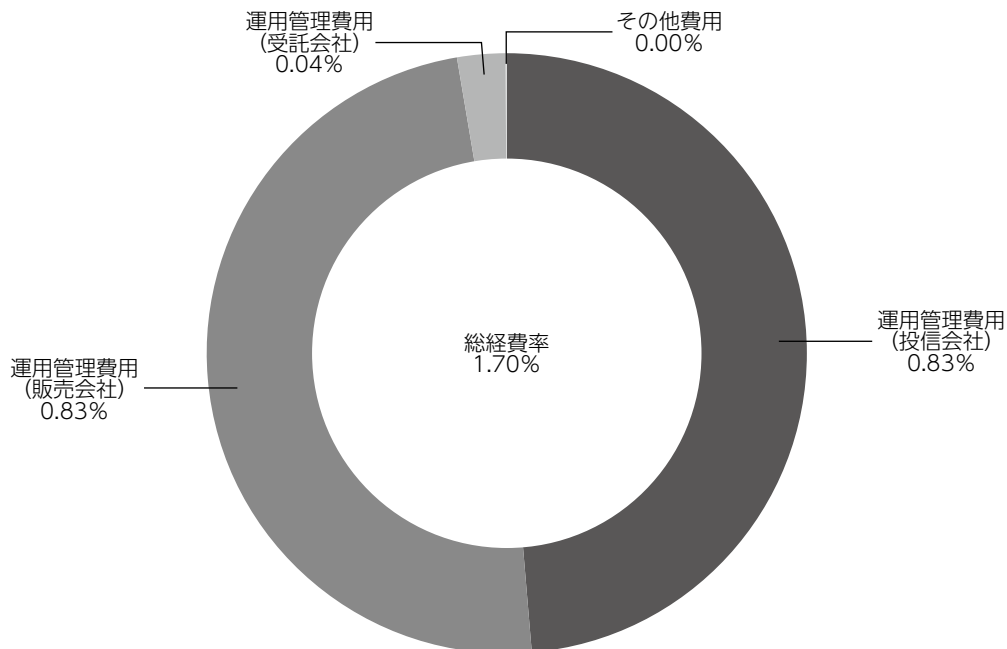
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買及び取引の状況 (2023年1月24日から2024年1月22日まで)

### (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内 上 場		千株 160.8 (43)	千円 244,722 (-)	千株 362.5	千円 643,733

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( )内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### (2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	株式先物取引	百万円 288	百万円 312	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡代金です。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	888,456千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,038,684千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b)	0.43

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年1月24日から2024年1月22日まで）

### (1) 期中の利害関係人との取引状況

決算期		当 期				
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C

### (2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 21

### (3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	491千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	134千円
(B) / (A)	27.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。



## ■組入資産の明細

### (1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額
	千株	千株	千円	千円
<b>建設業 (1.9%)</b>				
ウエストホールディングス	6	6	19,980	
住友電設	6	6	17,220	
テスホールディングス	4	—	—	
<b>食料品 (1.2%)</b>				
東洋水産	5	1	8,048	
ユーグレナ	37	22	15,158	
<b>繊維製品 (1.0%)</b>				
富士紡ホールディングス	5	5	19,400	
<b>化学 (4.8%)</b>				
ファンケル	6	6	14,001	
星光PMC	14	—	—	
エフピコ	9	9	25,555	
信越ポリマー	40	31	55,769	
<b>医薬品 (2.3%)</b>				
JCRファーマ	3	3	3,483	
富士製薬工業	2	14	26,768	
そーせいグループ	37	11	16,104	
<b>ゴム製品 (2.3%)</b>				
藤倉コンポジット	15	19	28,310	
相模ゴム工業	19	19	17,765	
<b>機械 (2.6%)</b>				
旭ダイヤモンド工業	—	15	13,215	
フクシマガリレイ	4.5	4.5	23,355	
グローリー	—	5	15,215	
<b>電気機器 (10.7%)</b>				
日新電機	10	—	—	
TDK	9	6.5	48,594	
日本光電工業	7	7	32,032	
アパールデータ	6	—	—	
新光電気工業	9	9	49,410	
東京エレクトロン	1.1	2.8	80,360	
<b>輸送用機器 (0.7%)</b>				
ファルテック	24	24	13,008	
<b>精密機器 (3.9%)</b>				
島津製作所	7	7	29,141	
インターアクション	—	10	11,170	
ノーリツ鋼機	11	11	37,400	
<b>その他製品 (3.5%)</b>				
バンダイナムコホールディングス	5.2	12	36,540	
任天堂	4	4	32,412	
<b>電気・ガス業 (0.3%)</b>				
イーレックス	8	8	6,328	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額
	千株	千株	千円	千円
<b>空運業 (0.6%)</b>				
パスコ	6	6	11,082	
<b>情報・通信業 (39.0%)</b>				
三菱総合研究所	4	2.5	12,175	
エムアップホールディングス	101	75	79,050	
じげん	60	34	18,224	
CARTA HOLDINGS	23	23	34,431	
セレス	5.5	5.5	6,237	
GMOペイメントゲートウェイ	1.5	2.5	22,650	
メディカル・データ・ビジョン	30	30	19,830	
ダブルスタンダード	4	—	—	
オーブントア	6	6	4,980	
マイネット	32	32	9,216	
ウォンテッドリー	5	5	7,280	
マネーフワード	—	5	26,490	
GMOフィナンシャルゲート	3.8	3.8	39,102	
プラスアルファ・コンサルティング	12	8.5	23,213	
ENECHANGE	21	21	22,974	
ココナラ	11	11	4,433	
APPIER GROUP	—	10	18,070	
ビジョナル	1.7	1.7	16,082	
サスメド	27	12	8,136	
エッジテクノロジー	2.7	2.7	1,917	
BeeX	0.5	—	—	
日本システム技術	13	7	23,590	
ソースネクスト	60	—	—	
インフォコム	12	2.5	6,495	
メルカリ	6	6	14,778	
BASE	15	—	—	
メドレー	11	5.5	23,732	
JMDC	7.4	5.4	21,756	
伊藤忠テクノソリューションズ	11	—	—	
電通総研	14	9.5	55,195	
デジタルガレージ	4	4	14,440	
インテリジェント ウェイブ	—	24	26,016	
ANYCOLOR	—	4	14,080	
ヌーラボ	6.6	6.6	8,243	
トランザクション・メディア・ネットワークス	—	9	6,093	
ネットワンシステムズ	11	4	9,390	
エイベックス	36	36	50,652	
GMOインターネットグループ	9	7	19,285	
NTTデータグループ	27	27	58,320	
スクウェア・エニックス・ホールディングス	—	3	17,274	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ソフトバンクグループ 卸売業 (1.6%)	4	4	26,892
あらた 小売業 (5.3%)	8	10	32,400
エービーシー・マート	6.7	14.7	36,750
リネットジャパングループ	50	45	19,755
HYUGA PRIMARY CARE	3	6	10,410
交換できるくん	3	3	5,760
アインホールディングス	7	7	31,675
証券、商品先物取引業 (2.5%)			
GMOフィナンシャルホールディングス	—	25	18,875
SBIホールディングス	17	8.5	30,812
サービス業 (15.7%)			
UTグループ	20	13	29,107
ケアネット	—	23	19,481
FRONTEO	8.5	8.5	5,287
リンクアンドモチベーション	20	20	11,060
インフォマート	14	14	5,670
クイック	7	3	7,575
オリエンタルランド	1.5	7.5	41,947
リゾートトラスト	10	10	25,460
フルキャストホールディングス	12	12	21,276
IBJ	31	10	7,240
鎌倉新書	40	40	24,800
ウェルビー	12	12	10,164
and factory	11	—	—
NEXTONE	8	8	10,056

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
Zenken	21	21	10,815
サーキュレーション	3	—	—
シーユーシー	—	6.7	16,428
サンウェルズ	0.5	1.5	3,585
リベロ	3	3	3,513
日本エコシステム	10.2	10.2	21,256
CS-C	0.9	—	—
マイクロアド	3	9	5,769
トーカイ	14	14	29,722
合 計	千株	千株	千円
株数・金額	1,263.8	1,105.1	1,974,196
銘柄数<比率>	92銘柄	92銘柄	<95.5%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

## (2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内	百万円	百万円
T O P I X	76	—

## ■投資信託財産の構成

2024年1月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
株	1,974,196	94.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	109,801	5.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,083,997	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年1月22日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,083,997,758円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	101,860,169
株 式(評価額)	1,974,196,700
未 収 入 金	5,774,010
未 収 配 当 金	3,025,760
差 入 委 託 証 拠 金	△858,881
(B) 負 債	17,215,636
未 払 解 約 金	46,287
未 払 信 託 報 酬	17,153,619
そ の 他 未 払 費 用	15,730
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,066,782,122
元 本	1,349,557,000
次 期 繰 越 損 益 金	717,225,122
(D) 受 益 権 総 口 数	1,349,557,000口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	15,315円

(注) 期首における元本額は1,646,147,941円、当期中における追加設定元本額は3,793,813円、同解約元本額は300,384,754円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年1月24日 至2024年1月22日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	31,334,034円
受 取 配 当 金	31,378,474
受 取 利 息	1,099
そ の 他 収 益 金	5,190
支 払 利 息	△50,729
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	118,210,739
売 買 益	387,459,214
売 買 損	△269,248,475
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	21,419,363
取 引 益	21,966,264
取 引 損	△546,901
(D) 信 託 報 酬 等	△36,428,933
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	134,535,203
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	417,768,635
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	164,921,284
(配 当 等 相 当 額)	(101,705,911)
(売 買 損 益 相 当 額)	(63,215,373)
(H) 合 計(E+F+G)	717,225,122
次 期 繰 越 損 益 金(H)	717,225,122
追 加 信 託 差 損 益 金	164,921,284
(配 当 等 相 当 額)	(101,705,911)
(売 買 損 益 相 当 額)	(63,215,373)
分 配 準 備 積 立 金	552,303,838

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,656,611円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	109,878,592
(c) 収 益 調 整 金	164,921,284
(d) 分 配 準 備 積 立 金	417,768,635
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	717,225,122
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	5,314.52
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	0

## ■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。